

## 日韓国交60周年 記念行事を開催

ソウルで

在韓日本大使館は16日、22日に日韓国交正常化60周年を迎えるのに合わせて、ソウル市内で記念レセプションを開催した。日本政府からは長島昭久首相補佐官が出席。李在明大統領はカナダで開かれている主要7カ国首脳会議（G7サミット）に出席するため外遊中で、ビデオメッセージを寄せた。

李氏はメッセージで、日韓は急変する国際情勢下で「共に対応を模索する重要

なパートナーだ」と指摘。

「今後も韓日関係の安定的かつ未来志向的な発展が実現することを願う」と語った。また、G7サミット出席を機に「(石破茂)首相と信頼と友情を築いていけることを期待する」と述べた。

長島氏も「国際社会の課題に対応するパートナーとして、協力していくべき重要な隣国であることに疑いはない」と強調。「両国が緊密に意思疎通し、協力の幅を広げていくことは選択ではなく、必要不可欠なことだ」と訴えた。

日本大使館によると、レセプションには韓国の政府

関係者、企業関係者、専門家ら約1000人が来場し、過去最多だという。イベントでは韓国を代表するピアニストの李京美さんや、韓国の歌番組「韓日歌王戦」で人気を集めた日本人高校生歌手、東亜樹さんがパフォーマンズをした。

【ソウル日下部元美】